

新型コロナウイルス関連肺炎について

中華人民共和国 武漢市で新型コロナウイルスに関連した肺炎が発生しており、国内でも患者が報告されています。発症すると発熱・全身倦怠感・咳・息切れ等の症状が出現し、高齢者や基礎疾患のある方は重症化する場合もあるといわれています。基本的な感染症の予防対策は、新型コロナウイルス関連肺炎にも有効です。



感染を予防する3つのポイント

1. 手洗い

「飛沫感染」「接触感染」を防ぐにはこまめな手洗いが基本！外出先で様々なものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付いている可能性があります。帰宅時、調理前後、食事の前後には必ず手を洗うようにしましょう！また、アルコール消毒も有効といわれています。アルコールによる消毒・除菌もうまく活用しましょう。

2. 咳エチケット

咳をする場合には口や鼻をマスクやハンカチで覆う「咳エチケット」を守り、周りの人への飛沫感染を防ぐことも大切です。感染を予防するためマスクを着用し人が多く集まる場所は避けましょう。

3. 免疫力を高める

免疫力が弱くなると、感染しやすくなります。また、感染したときに症状が重くなってしまう恐れがあります。

普段から、十分な睡眠とバランスのよい食事を心がけ、免疫力を高めておきましょう！

咳や発熱等の症状がある場合は速やかに医療機関を受診しましょう！

枚方市相談窓口 (072-841-1253)